

腎臓・膠原病内科コース

◇ 研修目標

腎臓・膠原病内科では、急性/慢性腎不全、ネフローゼ症候群から不明熱、リウマチ膠原病関連疾患の診断・治療まで多彩な患者の管理を行っています。また重症患者における急性血液浄化や維持血液透析まで院内のあらゆる血液浄化法に関する治療も行っています。後期研修としては、各分野の専門医取得に必要な症例を経験しながら学会発表を行い、今後必要となる様々な技術を会得することを目標とします。

- ◇ 常勤医 3名（日本透析医学会専門医1名、日本腎臓学会専門医1名、日本リウマチ学会専門医・指導医1名）
- ◇ 病床数 15床
- ◇ 外来患者総数 約1,300人
- ◇ 腎生検数 50～60件/年
- ◇ 維持透析患者数 30人
- ◇ 腹膜透析患者数 40人
- ◇ 新規透析導入患者数 約70人/年
- ◇ 施設認定 日本腎臓学会教育認定施設
日本透析医学会認定施設
日本リウマチ学会教育認定施設